

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で共に高め合い、主体的に取り組む子供の育成を目指して～

鬼塚小学校便り No. 7

令和 6 年 6 月 14 日発行

文責 校長 市丸 明彦



ベストスマイル



授業参観ありがとうございました

6月9日（日）に行った「唐津市教育の日」においては、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に参観していただきありがとうございました。子供たちの様子はいかがだったでしょうか。

多くの学級で「道徳」の授業を行いました。これは、県教委の取組で「ふれあい道徳教育」というものがあり、「全学級で年間1回以上、保護者や地域の方々に参観者参加型の道徳科の授業を公開する」となっています。そのため、保護者との交流を授業の中に取り入れており、子供たちは保護者と交流することも楽しかったようです。今回できなかった学級は、12月3日（火）に実施しますので、その際もご協力をお願いします。

また、4時間目には5・6年生の児童と保護者を対象にした「情報モラル教室」を行いました。講師の江頭久美先生（NPO法人子どもとメディア）からは、今の生活には欠かせないスマホの危険性や心身への影響等をたくさん教えていただきました。

昨今、様々な事件に巻き込まれる小中学生が増えています。使い方を間違えると犯罪にもなります。子供の行動の責任をとるのは『親』です。ぜひ機会をとらえて、お子さんと一緒に使い方等の話を聞いていただきたいと思います。

午後からは、鬼塚中学校体育館で「3校PTAミニバレー親睦会」が行われました。昨年度行った講演会を3年に1回に実施し、それ以外の2年間はレクリエーション的な活動で3校PTAの交流が深められたらとの思いで始まりました。

初めての開催で保護者の参加が少なかったものの、毎試合で熱戦が繰り広げられ、大きな拍手と歓声で大いに盛り上りました。心地よい汗を流し、本当に楽しい時間を過ごすことができました。来年も開催予定ですので、ぜひ多くの保護者の皆様の参加をお願いします。

最近、職員室に落とし物（無記名）がよく届きます。帽子、水筒、傘などの持ち物に名前を書いたり、名前シールを貼ったりするようお願いします。

